

孤独死は「地域で防げる課題」です 令和7年7月前地自治会



6月居住者安否不明宅への消防・警察による開錠、室内への捜索活動状況です。



室内不在、その後旅行先にて発症、搬送後死亡が確認されました。新聞受けの滞留、お届け品の放置は注意

孤独死は高齢者だけでなく、若年層にも起こりうる社会的リスク。自治会内での「緩やかな見守りネットワーク」を担うことが重要と考えます。ご近所の日常のあいさつや雑談が最大の予防策と感じています。おかしいと感じたら自治会・民生委員に連絡を。

- ・挨拶・声掛けの習慣を ゴミ出しや回覧版の受け渡しで自然な交流を。「今日はみかけないな」に気づける関係性を作りましょう。
- ・回覧版の手渡し活動 ポスト投函から顔を合わせる機会を増やしたい。自然な見守りを心がけましょう。